

ボランティア活動を始めるには どうしたらいい？



まずは、「何かやってみよう」という自発的な気持ちが大切です。どんな活動があるのか知りたいときは、お住まいの地域のボランティアセンターへご相談ください。ボランティアセンターは「活動したい人」「求めている人」の相談窓口で、各都道府県および市区町村の社会福祉協議会*などが運営しています。

※社会福祉協議会(社協) 地域の誰もが暮らしやすい「福祉のまちづくり」をすすめるために、地域のさまざまな課題に取り組み民間団体で、全国すべての市区町村にあります。ボランティアセンターはその一部署として大きな機能を担っています。

ボランティアセンターの7つの役割

1 ボランティア相談、情報の提供

ボランティアセンターでは、活動先の紹介や地域の状況などボランティアに関するさまざまな情報を提供し、あなたの活動相談にアドバイスをします。「ボランティアだより」を定期的に発行し、あなたのお手元にホットな情報をお届けします。



2 ボランティア講座・研修の実施

今すぐにボランティア活動を始めのにちょっとためらいを感じる方のために、ボランティア入門講座や体験コーナーなど楽しい企画を用意しています。

3 ボランティア活動の希望者と援助希望者のマッチング(需給調整)

ボランティア活動をしたい人とボランティアによる援助を求めている人をつなぎます。



4 ボランティアグループ活動の応援

ボランティア活動であっても、活動経費は欠かせないもの。活動に必要な機材や、ミニコミ紙をつくるための印刷機、ミーティングスペース、ロッカーなどを貸し出しています。各種助成金申請のお手伝いも行っています。

まず、ちょっと活動をのぞいてみたいという方は、各地域で行っている催しに参加してみましょう。

ちょっと参加してみよう!!

ボランティア体験

毎年、夏休みの期間(7月~8月)を中心に福祉施設などで実施。

ボランティア入門講座・セミナー

各ボランティアセンターごとに、いろいろな時期に実施。初心者向けから、経験者向けまで内容はさまざま。

ボランティア交流会

いろいろな活動をするボランティアの交流やネットワークづくりのために、各地域で開催。

ボランティアまつり・イベント

ボランティアによる展示、出店、イベント、体験コーナーなど。



お問い合わせは各地のボランティアセンター、あるいは京都府社会福祉協議会まで。

5 連絡調整

ボランティアセンターは、地域の福祉団体、行政や社会福祉施設などと連携し、安心して住むことができるまちづくりを進めています。ボランティアセンターの有しているネットワークを活用してください。個人で解決することが難しい問題もボランティアセンターと相談し、調整を依頼することもできます。



6 調査・研究

ボランティア活動に関するさまざまな課題や、地域のボランティアに関する参加意識、その他全般にわたって調査や研究活動を実施しています。

7 ボランティア保険の窓口

ボランティア活動も「事故」はつきもの。万一の事故に備え、ボランティアセンターでは「ボランティア保険」や「行事保険」などを取り扱っていますのでご相談ください。

